

# 東奥日報社杯争奪 A0FA 第 37 回青森県 U-11 サッカー大会

## 開 催 要 項

- 1 主 催 一般社団法人青森県サッカー協会 東奥日報社
- 2 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会第4種委員会 むつ市サッカー協会
- 3 後 援 青森県教育委員会
- 4 期 日 2026 年 1 月 17 日(土)、18 日(日)
- 5 会 場 眞心堂ウェルネスパーク しもきた克雪ドーム  
むつ市真砂町 8-8 TEL:0175-28-4341
- 6 参加資格 大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)4 種登録選手・チームで各地区大会で代表権を得たチーム。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。  
※2014 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。  
※「日本協会」の登録選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、「日本協会」WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。  
※選手は、本大会の地区大会を通して、他のチームで参加していないこと。
- 7 参加チーム 県内 6 地区から推薦された 16 チーム
- 8 チーム構成  
と条件 (1) 選手エントリー 20 名以内で、試合ごとにベンチ入り 16 名以内とする。  
(2) 引率者は当該チームを掌握指導できる指導者で、3 名以内とする。  
※引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。  
なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者は、全員が日本協会公認指導者ライセンス(D ライセンス以上)を有すること。選手は健康であり、保護者の同意のある者に限る。  
(3) 参加チームは傷害保険に加入していること。
- 9 組み合わせ 別紙
- 10 大会形式 16 チームを 4 グループに分け、予選ラウンド(1 グループ 4 チームのリーグ戦)を行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントに進出する。予選ラウンドの順位は勝ち点の多い順とする。勝ち点と同じ場合は、得失点差→総得点→対戦相手との結果→PK 戦で順位を決定する。勝ち点は、勝ち:3 点、引き分け:1 点、負け:0 点とする。  
※試合成立の人数は、前半 or 後半を 6or7 名以上(どちらも 6 名は不可、一方が 6 名の場合はもう一方が 7 名)とする。退場者等により、前・後半の合計人数が出場選手 13 名未満になった時点で、そのチームは失格(得点上勝っている場合でも)となる。
- 11 競技規則 大会実施年度の日本協会「8 人制サッカー競技規則」によるが、本要項に記載されている大会規定が優先することとする。
- 12 大会規定 (1) 試合時間は 30 分(前・後半 15 分)とし、ハーフタイムのインターバルは 5 分とする。  
(2) 試合の勝者を決定する方法(15 分～5 分～15 分で勝敗が決しない場合)  
予選ラウンドは引き分けとする。決勝トーナメントは 6 分(前・後半 3 分)の延長を

行い、決しない場合は PK 戦(3 人)により勝者を決定する。

※延長戦に入る前のインターバルは 3 分、PK 戦に入る前のインターバルは 2 分以内とする。

(3) 交代できる数

自由な交代を適用する。一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。

(4) 審判員 主審 1 人制とする。補助審判員 1 人を指名する。

(資格保持者 1 人を各チーム帯同させる。)

(4) ユニフォーム

正・副 2 色のユニフォームを用意すること。

ユニフォームチェックは行わず、当該チーム同士で決めること。

ただし、決めかねる場合は、試合開始 30 分前までに本部の指示を受けること。

※審判は黒色のユニフォームを着用する。

一部緩和措置として、インナーやスパッツの色は、ユニフォームと同色でなくてもチームで色が揃っていれば可とする。

ゴールキーパーはビブスでも可とする。

(5) その他 アディショナルタイムの表示は実施しない。グリーンカードの導入。

(6) 競技場 ピッチサイズ＝縦 68m×横 45～50m

ペナルティエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から 12m

その地点からゴールライン上に直角 12m

ゴールエリア＝ゴールライン上、ゴールポスト内側から 4m

その地点からゴールライン上に直角 4m

センターサークル＝半径 7m

ペナルティマーク＝8m

ペナルティアーク＝半径 7m の半円弧

フリーキックの際の壁との距離＝7m

ゴール＝ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

13 懲 罰

(1) 一般社団法人青森県サッカー協会(以下、「本協会」という。)規律・裁定委員会規則第7条に基づき、AOFA 第 37 回青森県 U-11 サッカー大会に大会規律委員会を設置し、本協会規律・裁定委員会は、日本協会の懲罰規程第 3 条(以下、「懲罰規程」という。)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規程第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

(2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

(3) 本大会期間中、警告を 3 回受けた選手、ベンチ入りしたチーム役員(監督・コーチ等)は自動的に次の 1 試合に出場できない。但し、退場処分になった場合は他の選手を補充し、常に 8 人でプレーできるものとする。エントリーが 8 人で控え選手がいらない場合は補充できない。

(4) 本大会において退場を命じられた者は自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、本協会規律・裁定委員会で決定する。

14 開 会 式

実施しない。

15 閉 会 式

(1)日 時:2026 年 1 月 18 日(日) 最終試合終了後

- (2) 会 場: 眞心堂ウェルネスパーク しもきた克雪ドーム
- (3) 入場方法: プラカードを先頭に整列している(上位 3 チーム)
- 16 表 彰 優 勝(優勝カップ、優勝トロフィー、優勝メダル、賞状)  
準優勝(準優勝トロフィー、準優勝メダル、賞状)  
第 3 位(第 3 位トロフィー、第 3 位メダル、賞状)  
最優秀選手賞トロフィー
- 17 そ の 他
- ・緊急事態が生じた場合は、本部へ連絡し了解を得ること。
  - ・各チームの応援場所は、ピッチを挟んでチームベンチの反対側とすること。
  - ・各チームの監督は監督証を持参の上、常に見えるようにしておくこと。会場到着時には、選手証及び帯同審判員の確認を本部で受けること。
  - ・ウォーミングアップの際は、試合中のチームのユニフォームと異色の服装で行うこと。
  - ・本大会の上位 3 チームを、2026 年 3 月に開催される「宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバル」へ青森県代表として推薦する。
  - ・本実施要項に規定されていない事項については、当協会第 4 種委員会で協議の上決定する。